

「J-SAS活用検討会」開催について

主催：(財)砂防・地すべり技術センター

当センターでは、民間への技術移転の一環として、平成6～8年に開発した二次元数値解析シミュレーションプログラム「J-SAS」(泥流・土石流)についての活用検討会を、平成15年3月7日(金)午後1時30分～午後4時00分、東条インペリアルパレスにおいて開催しました。

当日は、池谷研究所長(兼 専務理事)による挨拶とJ-SAS活用上の留意点、安田主任研究員、尾崎研究員による数値解析ツールの運用という技術的なテーマについて、ツールが対象としている土砂移動現象や使用実績を踏まえたパラメータの設定における注意点などの話題提供に引き続き、数値解析技術に関する活発な議論がなされました。

実際に同様な技術を活用した実績を多数持つ、民間コンサルタントの数値解析担当技術者(実務レベル)を中心に、28社42名の参加がありました。今後も数値解析技術の一般公開に向けてさらなる検討を重ねる方向です。



ご挨拶(研究所長)



説明・聴講の様子